



ホットな話題大募集！！

身近な話題、面白い話、地域の取り組みなどの皆様からの情報提供をお待ちしております。

(広報広聴係) 23-3069

様々なアイデア多数



「道の駅」建設に向けた基本計画作成に多くの町民の方からの意見をいただくため、「食」と「観光」をテーマにした第1回目のワークショップが開催されました。

「地域資源を活かした事業展開」「農業の6次産業化」「農業の観光資源化」の3つの視点から専門の講師による講演後、グループに分かれてのワークショップを9月上旬まで全3回の日程で行います。

参加者からは様々なアイデアが出されており、当別町の特徴を最大限活かした魅力ある「道の駅」とするための検討が今後行われます。

まるで親子！？



高岡地区で農業を営む竹原政治さん(88歳)の畑で、珍しいきゅうりが収穫されました。2本が同化して1本のきゅうりになり、更に小さなきゅうりが身を付け、その様子はまさに親子のよう！？

「16歳から農業をしているが、こんなきゅうりを見たのは初めてです。とてもビックリしました。」と話していました。

(7月30日)

北方四島から



日本語習得のため、ビザなし交流で北海道に訪れている北方四島在住のロシア人14名が来町し、白樺町内会(竹原一孝会長)との交流を行いました。

当日は、道民の森で散策やバーベキューパーティー後、同町内会の4軒の家庭を訪問し、住民との会話を楽しみながら相互の交流を深めました。

(8月2日)

広告

広告

広告

広告

手拍子合わせて



当別町商工会青年部（伊藤雅輝部長）主催による盆踊りが阿蘇公園にて8月15日～16日の2日間開催されました。16日には親子盆踊りとして当別音頭も踊りました。

当別の夏の風物詩となっているこの盆踊り。青年部員がたたく心地よい太鼓の音に合わせて楽しそうに踊る子ども達、そして、ビデオカメラで撮影する保護者の姿が見られるなど、参加者は夏の楽しい一夜を過ごしました。

盆踊り終了後は、参加した子ども達に青年部から花火がプレゼントされ、嬉しそうに受け取っていました。（8月16日）

ナイスキャッチ！！



自慢の愛犬と息を合わせてプレーヤー（飼い主）の投じたディスクを空中でキャッチするディスクドッグの大会が、ドッグ・スポーツ・ベース当別（対雁420番地）で開催されました。

自慢の愛犬と共に音楽に合わせたフリースタイル演技や、プレーヤーが投げたディスクを犬が空中でキャッチするディスタンス競技が行われました。

犬とプレーヤーが一体となり、リズムカルに演技したり、飛んでいるディスクを犬が空中でキャッチすると見学者から拍手が送られました。

（8月16日）



広告

広告

広告

広告